



東刈谷小だより

令和5年6月9日(金) No. 9

校訓:「ひ」人のために尽くそう 「が」学習に真剣に取り組もう 「し」心身を鍛えよう

<http://www.city.kariya.lg.jp/school/higashis/higasik.html>



5年生 みどりの学校

5月25日(木)~5月26日(金) 愛知県野外教育センター

スローガン:「自然を学び 楽しみながら 一つにかがやけ みんなの心」

1日目 木のスプーン作り

世界で一つのミスプーンができました



間伐材の木の枝を丁寧に削りました

1日目、雨のため、カレー作りができなくなってしまったので、その時間を利用して、「木のスプーン」を作りました。小刀を初めて手にする子どもたちも多く、最初は四苦八苦していましたが、野外教育センターの方や先生たちからのアドバイスで思い思いの「木のスプーン」に仕上げることができました。

子どもたちは「小刀を使うのは初めてだったけど、木がきれいに削れると気持ちよかったです」「カレーを作ることはできなかったけど、自分専用のスプーンができてうれしかったです」とうれしそうに話してくれました。

キャンプファイヤー

学年みんなで楽しむことができました。



三つの炎で点火しました

夕日が山の陰に沈み、夕闇が迫る中、「遠き山に日は落ちて」をみんなで歌い、厳かな雰囲気をつくりました。山の神から「燃え尽きない炎」「協力の炎」「思いやりの炎」を受け取り、ファイヤーに点火しました。「燃えろよ燃えろ」の大きな歌声が、キャンプファイヤーをどんどん大きくしていきました。続いて、各クラスの出し物やフォークダンスで盛り上がりました。最後は、「今日の日はさようなら」をみんなで歌い、ファイヤードロードを通して退場しました。

子どもたちは「キャンプファイヤーの炎を見ると、力がわいてくる気持ちになりました」「みんなでフォークダンスができてとても楽しかったです」と大満足の表情で感想を教えてくださいました。

焼き板作り

杉板を火で焼いてプレートを作りました



布や新聞紙で焼き板を磨いてきれいにします

2日目、野外教育センターの清掃を終え、退所式を行った後、焼き板作りに挑戦しました。火で焼き目をつけた杉板を布や新聞紙でゴシゴシこすって磨きました。その後、マジックペンでイラストや文字を書き入れました。「自分の部屋に飾るプレートにしました」「みどりの学校の出来事をイラストや文字で描きました。思い出になりました」と感想を話してくれました。

子どもたちは充実した2日間を過ごすことができました。